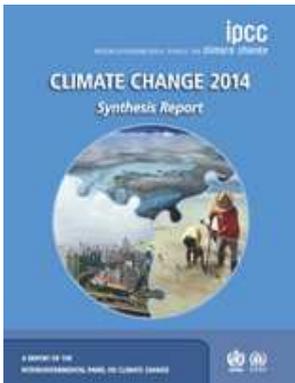


温暖化防止講演会

地球に“何か”が起きている？ ～ IPCCからの警鐘 ～



昨年12月、フランス・パリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)において「パリ協定」が合意され、温室効果ガスの削減に向けて国際社会は新たなスタートを切りました。今回の講演会では、このような動向を受け、IPCC*第5次評価報告書に基づき、地球温暖化の現状と将来予測、その影響と適応、緩和などの対策について、講師がわかり易く解説します。また、地元熊谷市の気候の変化傾向などについても紹介します。地球温暖化を正しく理解し、二酸化炭素の排出削減を実践するために是非ご参加ください。

* IPCC：気候変動に関する政府間パネル(裏面参照)

平成28年2月20日(土)

14時～15時30分(受付:13時30分～)

参加費
無料

会場 熊谷市商工会館 2階大ホール

定員 50名(要申込、先着順)

講師 伊藤みゆき氏(NPO法人気象キャスターネットワーク)



講師プロフィール

講師の伊藤みゆき氏は、NHKラジオ第一「マイあさラジオ」、「すっぴん！」で気象情報を担当しています。

画像は、IPCC英文HP(<http://www.ipcc.ch/>)、COP21公式サイト(<http://www.cop21.gouv.fr/en>)より引用

主催 熊谷地区 IPCCリポートコミュニケーター

後援 熊谷市地球温暖化防止活動推進センター・熊谷市

※ この講演会は、環境省「IPCCリポートコミュニケーター事業」の一環として開催します。

IPCCとは？

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）とは、1988年に世界気象機関（WMO）と国連環境計画（UNEP）により設立された組織で、人類の活動に起因する気候変動、影響、適応及び緩和方策に関し、科学的、技術的、社会経済学的なアプローチで総合的な判断、取りまとめを行っています。IPCCは2013～2014年にかけて第5次評価報告書を発表しました。

IPCCリポートコミュニケーターとは？

IPCCリポートコミュニケーターとは、IPCC評価報告書の内容を広く国民に伝えていく伝道師として活動する人々です。コミュニケーターは評価報告書を基に最新の気候変動の情報をわかりやすく伝える活動を行います。これにより、国民の皆さんに積極的な気候変動対策への取り組みの機運を醸成し、個人の行動変容を通して温室効果ガスの排出削減につなげることを目的としています。

温暖化防止講演会「地球に“何か”が起きている？ ～IPCCからの警鐘～」

参加申込書

申込締切：平成28年2月8日

下の申込フォームに必要事項をご記入のうえ、FAX、メール、電話でお申し込みください。

TEL/FAX 048-536-0557 メール info@ksccca.org

氏名		性別	男・女
住所			
TEL/FAX			
所属（○印）	1.推進員 2.市民活動団体 3.行政/企業関係者 4.熊谷市民 5.その他		

- ・当日は会場へ直接お越しください。定員（50名）を超えた場合のみご連絡します。
- ・個人情報 は目的以外に使用しません。講演会終了後は速やかに破棄します。

会場案内



会場

熊谷市商工会館 2階大ホール

〒360-0041 熊谷市宮町2-39

TEL 048-521-4600

アクセス JR熊谷駅北口から徒歩8分
(熊谷市役所となり)

問い合わせ先（月～木、9時～16時）

熊谷市地球温暖化防止活動推進センター

〒360-0114 熊谷市江南中央1-1

江南行政庁舎2階

TEL/FAX 048-536-0557

メール info@ksccca.org